

# 学校教師学部

## ■試験科目■

### 【全学統一選抜、一般選抜】

本学独自の学力試験（マークシート方式）の結果で判定します。

専修・コース	必須科目（200点）／試験時間 60分	選択科目（100点）／試験時間 60分 必須科目以外の教科から1科目を選択 ただし、理科の基礎を付した科目は2科目を選択する
国語専修	国語総合（古文・漢文を含む） <u>一部記述式あり</u>	国語総合（近代以降の文章のみ）  社会（必須科目と同じ）  数学 IA  理科（必須科目と同じ）  英語（必須科目と同じ）
社会専修	世界史B、日本史B、地理B、政治経済から1科目	
数学専修	数学 IA・IIB	
理科専修	物理、化学、生物、地学から1科目（基礎の分野を含む） または物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2科目	
保健体育専修	実技（必須1種目と選択2種目の計3種目で実施） 必須：マット運動 選択：バスケットボール、バレーボール、ハードル走から2種目	
英語専修	コミュニケーション英語 I・II と英語表現 I（リスニングなし）	
初等教育コース	上記の国語、社会、数学、理科、保健体育(実技)、英語から1科目	

### 【共通テスト利用選抜】

本学独自の学力試験は課さず、2024年1月に実施される大学入学共通テストの結果で判定します。

同試験で下記2教科(必須科目+選択科目)を受験してください。

※保健体育専修、初等教育コース(保健体育)は、選択科目より1科目受験してください(別に実技試験を課します)。

専修・コース	必須科目（200点）	選択科目（100点） 必須科目以外の教科から1科目を選択 ただし、理科の基礎を付した科目は2科目を選択する
国語専修	国語（古文・漢文を含む）	国語（近代以降の文章のみ）  社会（必須科目と同じ）  数学 IA  理科（必須科目と同じ）  英語（必須科目と同じ）
社会専修	世界史B、日本史B、地理B、政治経済から1科目	
数学専修	数学 IA・IIB	
理科専修	物理、化学、生物、地学から1科目 または物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2科目	
保健体育専修	実技（必須1種目と選択2種目の計3種目で実施） 必須：マット運動 選択：バスケットボール、バレーボール、ハードル走から2種目	
英語専修	外国語「英語」（リーディングのみ）	
初等教育コース	上記の国語、社会、数学、理科、保健体育(実技)、英語から1科目	

※「地理歴史」、「公民」および「理科②」において2科目受験をした場合、第1解答科目の成績を利用します。  
第1解答科目と出願科目が異なる場合、採点されません。

2024年度学校教師学部入学者選抜における実技試験種目の詳細について

標記について、下記のとおり実施します。

必須種目

マット運動（器械運動）

詳細：倒立前転 → 開脚前転 → 側方倒立回転 → 伸膝後転 → 水平バランス →  
伸膝前転 → 前方倒立回転跳び（ハンドスプリング）

※倒立前転～前方倒立回転跳び（ハンドスプリング）までを一連の流れとして実施します。

選択種目（下記①～③より出願時に2種目を選択）

①バスケットボール

詳細：チェストパス → パス受け取り → フェイク → ドリブルシュート →  
ゴール下シュート4回

※チェストパス～ゴール下シュートまでを一連の流れとして実施します。

②バレーボール

詳細：オーバーハンドパス、アンダーハンドパス、スパイク

※上記をそれぞれ別々に実施します。なおネットの高さは2m15cmとします。

③ハードル走

詳細：男子 8m インターバルを3台 高さ 91.4cm

女子 7m インターバルを3台 高さ 76.2cm

※体育館にて実施します。

※実技試験の練習について

受験生の皆さんが高校内、外で実技試験の練習をする際はケガなどしないよう安全な環境を確保した上で練習するようにしてください。

特にマット運動においては体育教員等、資格ある指導者の下で行うことを心がけてください。

以上